

文化・芸術の広場



「終炎（阿蘇の山焼き）」

池隅 富雄 さん撮影

カメラ ニコン
絞リ F11
シャッター 250分の1

ピンボケ会



やっぱり先生（学生）の教え方が良かったからじゃない♪

こんがりきれいに焼けておいしいそうなパンね♪

▲ 学生に教わりながらロールパンを作る参加者 ▲ ロースハム作りに挑戦中

参加者にも学生にも実り多かった「食品加工講習会」

1月31日、2月7日、14日の3日間、嘉穂総合高校で地球環境科の生徒が講師となつての、食品加工講習会が開催されました。参加した住民の方には、「本格的なパン作りや、なかなか経験できないロースハム・ソーセージ作り、バレンタインデーにチョコレートケーキまで作れてすごく良かった。」と好評でした。さらに別の参加者に感想を尋ねると「早速、帰ったら子どもたちに作ってあげようと思います。」や、「ぜひ今後もこのような学校開放や、様々な技術、活力を地域に発信して行ってほしい。」との声も出ていました。また、指導にあたった学生に講師としての感想を尋ねると「事前に作り方の練習はしていたが、それを人に教えるということの難しさが分かりました。人に教えるためには、教える側が色々な事を分かっておかなければならない。もともと勉強しないといけないと思いました。」と話してくれました。参加した方々にも、学生にも実り多い3日間となりました。

編集＊後記 Editorial Postscript

▶ 幼い頃、野良犬に追いかけて以来、犬嫌いだった私。小学生になっても、遊びに行った夕方の帰り道、家の庭先から番犬が吠え出てくると驚き、泣いて走って帰っていました。一匹が吠えたら、あちらこちらの家から遠吠えが聞こえていたのを覚えています。

▶ 最近は夜道を歩いていても、番犬が吠えて飛び出てくるなどということが少なくなったような気がします。犬が大人しくなったのか、それとも外で番をする犬が少なくなったのか。

▶ その代わりよく“ドキッ！”とさせられるのが、防犯のために取り付けてあるセンサーライトの光。暗い夜道、道の端を歩いていると“パッ！パッ！”といきなり、目も眩むばかりに照らされ驚きます。

▶ 今回の青バト記事では、飯塚警察署の方々にも取材などで色々とお世話になりました。話を伺う中でよく聞かれたのが「空き巣犯などが最も嫌うのは、人の視線と光や音といった目立つこと。」でした。犬嫌いは無くなりましたが、番犬はとりあえず置いて、まずは駐車場などの防犯を“番光”にお願いしようと思います。（斉藤）



特選

硬山を見上げて育ち齋打つ

青天に振袖あふり羽子の音

本選

書初めの拙けれど力あり

机上より富士を見下ろす初景色

恙身の母平穩の層蘇祝ふ

俳句会（一月例会）

大庭土筆選

摩治 廣子

木下 民

藤田 昌愁

大塚 和子

花田ムツ子

短歌会（二月例会）

矢野京子選

ひと時を切らむかためらふ松の枝一年待ちて整ひ見んか

預けられし犬戻りゐて隣人の退院を知る買物帰りに

七十六の誕生祝ひと孫のくれし「ハーブカモミール」うまく育つか

熊本へ「世界の蘭展」を見にゆくと孫運転の車で走る

往く年を家族揃ひて鍋囲む湯気のこもれる部屋あたたかし

神崎 鈴子

藤川ミヤ子

原 哲子

安河内芳江

小川 孝世